



古謝美佐子 プロフィール

1954年沖縄県嘉手納町生まれ。沖縄民謡女性歌手。9才でレコードデビュー。86年より坂本龍一のユニットに参加。90年より「ネーネーズ」にリーダーとして参加。1995年末脱退後、ネーネーズのプロデューサー、佐原一哉と共にソロ活動開始。アルバム「天架ける橋」(2001)、「迎る命」(2008)は高く評価され、また自作詞の守歌「童神」は、多くの歌手にカバーされ全国的に愛される。3歳の時に父親を米軍基地内の事故で亡くすも、現在まで基地の近くに住み、唄を通して平和の尊さや戦争の悲惨さを訴え続けている。2011年3月以降は、東北の被災地などに何度も足を運び慰問活動も行っている。2014年から4人グループ「うないぐみ」の活動も始め、2015年1月に1stアルバム「うない島」発表、同年10月に坂本龍一と共作シングル「弥勒世界報」発売。作家の五木寛之氏が「今最も凄く歌手」と絶賛する。



うないぐみ プロフィール

沖縄民謡の古謝美佐子、宮里奈美子、比屋根幸乃、島袋恵美子の4名からなる女性グループ。「童神」で知られる古謝美佐子を始め初代ネーネーズに在籍した宮里、比屋根に加え、かねてから親交のあった島袋が参加して2014年から正式に活動を始める。「うない」とは沖縄方言で「姉妹」の意味。4人とも沖縄民謡に精通した実力派民謡歌手の集まりで、4名のユニゾンとともに各メンバーのソロも演唱する。レパートリーも伝統的な沖縄民謡からオリジナル曲、カバー曲まで多種多彩。2014年暮れに全国5カ所で単独ソロデビューコンサートを行い2015年1stアルバム「うない島」を一般発売。最新作は2015年10月発売の坂本龍一氏とのコラボシングル「弥勒世界報-undercooled」。プロデューサーは佐原一哉。



夏川りみ プロフィール

沖縄県石垣市出身。1999年、夏川りみとしてデビュー。2001年、3rdシングル「涙そうそう」が大ヒットし116週連続チャートイン。2002年、紅白歌合戦に初出場し以後5年連続出場。2004年、日本レコード大賞最優秀歌唱賞受賞。2008年より台湾、香港、上海でも公演を行いアジアでの人気も高まる。2010年、第一子となる男の子を産出。2011年、アルバム「ぬちぐすい みみぐすい」収録の「あすという日が」で紅白歌合戦に6回目の出場。2012年、ベストアルバム「BEST SONGS」リリース。2014年、デビュー15周年を迎えた。その歌声は、老若男女問わずリスナーを魅了し続けている。



上間綾乃 プロフィール

1985年、沖縄県生まれ。小学2年生から唄三線を習い始め、19歳で琉球国民謡協会の教師免許を取得するほどの腕前を持つ。沖縄民謡で培った声をベースに、聴く者の心を揺さぶってやまない深い表現力の圧倒的なステージで、東京、大阪をはじめとする全国各地のライブも成功をおさめる中、2012年アルバム『唄者』で待望のメジャーデビュー。翌13年6月シングル「ソランジュ」を発売、7月FUJI ROCK FESTIVAL'13に初出場も音楽ファンの注目を集め、9月にセカンドアルバム「ニライカナイ」をリリース。14年7月にはサードアルバム「はじめての海」をリリースし、8月には情熱大陸SPECIAL LIVE SUMMER TIME BONANZA'14へ参加。個性溢れる表現力で、今後ますますの活躍が期待される。



佐原一哉 プロフィール

1958年福岡県門司市生まれ。同志社大学卒業。音楽プロデューサー、キーボード奏者、作詞作曲編曲家。主に、沖縄の民謡や関西の河内音頭や江州音頭、日本の伝統的大衆音楽と関わり、プロデュースする。過去のプロデュースアーティストは『ネーネーズ』(沖縄民謡)『初代桜川唯丸』(江州音頭)『河内家菊水丸』(河内音頭)など。現在は主に沖縄民謡の「古謝美佐子」及び「うないぐみ」の総合プロデューサー。作曲家としては森進一、都はるみ、三波春夫、夏川りみ、中尾彬等に曲を提供する。代表作曲作「童神～ヤマトグチ」(夏川りみ)は2003年度日本レコード大賞金賞を受賞。CDレーベル「DISC MILK」主宰。その他、コンサートなどの企画、構成、演出、を始め、文楽人形と古謝のコラボ作品「吉屋チル物語」の脚本や、ドキュメンタリー映画「鬼に訊け～宮大工 西岡常一の遺言」の音楽を手がけるなど、多岐に活躍する。



琉神 プロフィール

2001年沖縄にて誕生。その後日本の中心である富士の国【静岡】に拠点を移し、国内外に幅広く活動を展開している。沖縄の民俗芸能を研鑽し、表現や理念、「琉神」としての解釈を加えて舞台芸術にまで高め、静では凛とした空気感を、動では魂を揺さぶる躍動感で生きている力と呼び起こさせる。その舞台は本場沖縄の実力派アーティストの支持を受け、コンサート帯同イベント共演など果たしており、近年では1,000人規模の単独コンサート静岡・東京等で開催のほか、ヨーロッパツアー(7カ国8都市10公演)、ユネスコ国際音楽会議日本代表として出演。台湾公演「十鼓節」日本代表出演(2都市8公演)、韓国密陽「演劇祭」日本代表、地元の静岡市教育委員会認定の学校公演、静岡県文化出前講座登録(静岡県文化・観光部主催)、エイサー教室(静岡・磐田・敦賀)の開催など積極的に活動の場を広げている。



琉神Reds敦賀支部～新風～ プロフィール

琉神Reds敦賀支部として2008年に結成され翌年敦賀祭りで産声を上げる。元々は、新しい風という意味とエイサーを愛する仲間たちの集まり「新風～shinka～」のメンバーにより構成されている。様々な年齢、職業の方々が参加しており総勢約30名在籍のエイサー団体。初級・中級・上級・トップクラスに分かれており振付に空手の型や琉球舞踊を取り入れ多様な演目数で一つのエンターテイメントとして沖縄芸能を発信。地元のお祭り、琉神主催のチカラコンサート、ガイソホールで行われた「にっぽん演歌の夢祭り」に出演等様々なステージで活躍中。

お問い合わせ

美浜町生涯学習センターなびあす

〒919-1141 福井県三方郡美浜町郷市29-3

TEL 0770-32-1212 (9:00～17:00/休館日：毎週月曜日(但し、月曜日が祝日の場合はその翌日))

HPアドレス <http://navi-us.jp> または **なびあす**

■ アクセス

【お車ご利用の場合】

舞鶴若狭自動車道若狭美浜ICより小浜方面へ約10分。もしくは若狭三方ICより敦賀方面へ約10分。なびあす駐車場(無料)をご利用ください。

【電車ご利用の場合】

JR小浜線美浜駅より徒歩約10分。



なびあすホール